

小学校中学年向けパスファインダー

あき むし しら
秋の虫について調べる



秋になってすずしくなると、あちこちから、虫の鳴き声が聞こえてきます。なんという名前の虫か、どういふとくちょうの虫かなど、いろいろ調べてみましょう。

★ここでしょうかいしている本を読み
たいときは、としょかん図書館のデータベースで
調べて、さがしてみましよう。
さがしかたがわからないときは、図書
館の人にきいてみてください。



はじめに

• 本で調べたことをまとめるときは、どれが自分の考えで、どれが他の人の考えかがわかるように、使った本の名前やその本を書いた人の名前を、「調べた本」として書いておくようにしましょう。

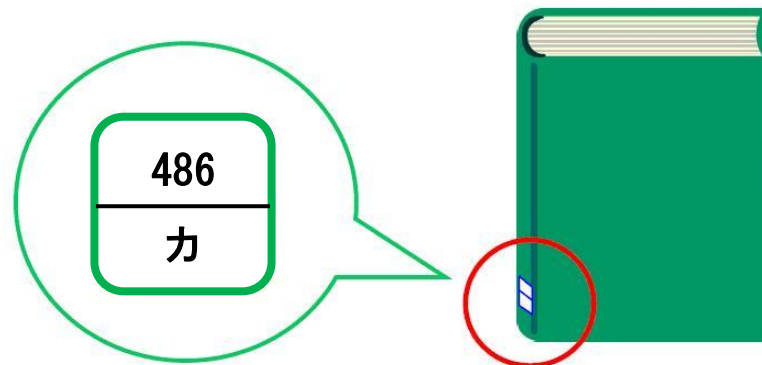
① 虫の名前を調べてみよう

公園や学校の校庭などで、見たことのない虫を見つけたら、まずはその虫の名前を調べてみましょう。

虫の名前を調べるときは、**ずかん**を使うとべんりです。



虫のずかんや、虫のことを書いた本には、「486」という「分類番号」^{ぶんるいばんごう}がつけられています。「分類番号」とは、本の背表紙^{せびょうし}にはられたシールに書いてある番号のことです。



★今回のキーワード★

虫、昆虫^{こんちゅう}

★キーワードにかんけいする本の分類番号★

486：昆虫

図書館の本は、ぜんぶこの「分類番号」のじゅんにならべられているので、まずは、本だなにさがしに行ってみましょう。

場所がわからなかったら、図書館の人に聞いてくださいね。



近くの公園に変わった色のトンボがいたよ。
何ていうトンボなのか知りたいな。

そんなときは、これ！

多くのずかんでは、チョウのなかま、バッタのなかま、というように、
いろいろな虫をなかまごとにしょうかいしているよ。

虫のしゅるいが何となくわかるときには、こうしたずかんでさがそう。

ずかん こんちゅう しんばん
『小学館の図鑑NEO 昆虫 新版』

小池啓一／〔ほか〕指導・執筆、
小学館／発行、2014年（486シ）



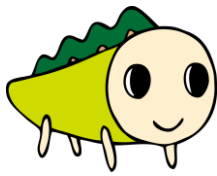
『ジュニア 学研の図鑑 昆虫』

学研／発行、2007年（486カ）



『フレーベル館の図鑑ナチュラ こんちゅう』

無藤隆／総監修、矢島稔／監修、
フレーベル館／発行、2004年（486フ）



学校のうらにある木に、茶色のチョウチョがとまっていたよ。木には「ヤツデ」っていう名ふだがついていた。

そんなときは、これ！

しぜんかんさつ こんちゅう
『自然観察シリーズ 野や庭の昆虫』

中山周平／著、小学館／発行、2001年（486ナ）

虫が好きな木や花を手がかりに、虫の名前をさがせるずかん。たとえば、「ヤツデ」のページを見ると、「ヤツデ」が好きな茶色いチョウは、「キタテハ」というチョウかもしれない、とわかるよ。



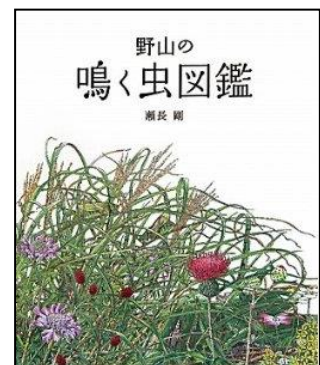
家の庭に虫がいるみたい。どこにいるのかわからないけど、「ジージージー」と鳴いているよ。

そんなときは、これ！

ずかん
『野山の鳴く虫図鑑』

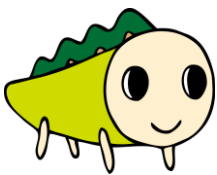
瀬長剛／絵・文、偕成社／発行、2010年（486セ）

きせつごとに、どんな場所にどんな声で鳴く虫がいるかをまとめたずかん。たとえば、「夏から秋の家のまわり」には、「ジージージー」という声で鳴く「マダラスズ」がいるとわかる。



② もっとくわしく調べてみよう

虫にきょうみが出てきたら、その虫の見つけかたやつかまえかた、家でのかいかたなど、もう一歩進んで調べてみよう。



カブトムシをつかまえてみたい！
 どうやったら見つかるかな。見つけたら、
 どんなふうにおせわしたらいいんだろう？

そんなときは、これ！

<p>こんちゅう さが かた か かただい ず かん 『昆虫の探し方・飼い方大図鑑』 コツをつかめば、きみにもできる！』 藤丸篤夫／著、PHP 研究所／発行、2012年（486フ）</p>	
<p>それぞれの虫がよくいるところや、見つけかた、 見わけかたをまとめたずかん。えさや、おきば しょなど、くわしいかいかたも調べられる。</p>	
<p>『はじめてのむしのしいくとかんさつ 全290種』 筒井学／写真・文、学研教育出版／発行、2015年 （486ツ）</p> <p>いろいろな虫のとくちょうや、生まれてから大 きくなるまでのくらし、かんさつのポイント、 かいかたなどをしょうかいしている。</p>	



虫は、どうして、どんなときに鳴くのかな。
オスとメスはどちらがうのかな。

そんなときは、これ！

『科学のアルバム 鳴く虫の世界』

佐藤有恒／写真、小田英智／文、
あかね書房／発行、2005年（486サ）



バッタなどの虫がどうして鳴くのか、鳴きかたのちがい、わたしたちのくらしとのかかわり、つかまえかた、かいかたなどをしょうかいする。



虫について、もっと知りたくなったかな？
虫の何でもハカセになってみよう！

そんなときは、これ！

ぎたい ずかん へんしん
『擬態のふしぎ図鑑 変身の名人たち！』

海野和男／監修、PHP 研究所／発行、2015年
（486ヒ）

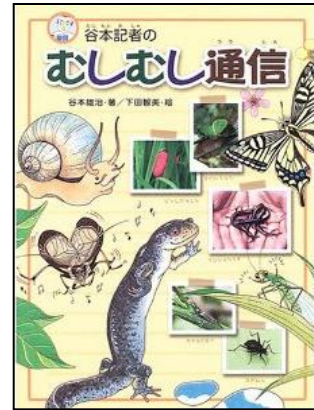


木の葉やえだ、鳥のフンにそっくりな虫など、思わずびっくりするようなすがたの虫をしょうかいするずかん。日本だけではなく、ほかの国ぐにの虫も集めているよ。

『谷本記者のむしむし通信』
つうしん

谷本雄治／著、下田智美／絵、あかね書房／発行、
2005年（480夕）

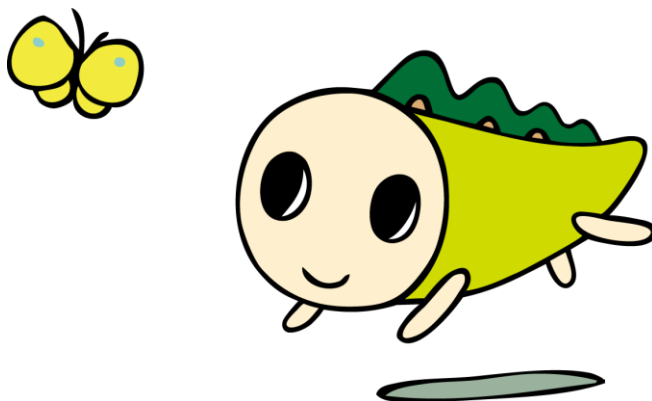
虫が大すきという新聞記者の谷本さんは、どんなふう^{けんきゅうか}に虫の「プチ研究家」になっていったのだろう？ この本は、谷本さんの育ててきた虫たちのかんさつ日記で、スズムシの記事などものっている。



『ぼくは昆虫カメラマン 小さな命を見つめて』
こんちゅう

新開孝／写真・文、岩崎書店／発行、2010年
（486シ）

虫をせんもんにとるカメラマンである新開さんが、どうしてその仕事をするようになったのかを書いた本。ミミズがうんちをするしゅんかんのさつえいにくろうしたことなど、面白い話がいっぱい。



③ もっといろんな調べかたを試みよう



ここで紹介したもの以外にも、たくさんの調べかたがあります。じぶんでも、いろいろな本やホームページをさがして、ないようを探したり、虫にくわしい人の話を聞いたりしてみてください。

●インターネットで調べる



「 Google 」 (<http://www.google.co.jp>) や 「 Yahoo! 」 (<http://www.yahoo.co.jp>) などのインターネットのけんさくサイトを使うと、いろいろなホームページをかんたんにさがすことができます。

たとえば、「トンボ 大きい 赤」といったいくつかの言葉を組み合わせると、赤トンボについて書かれたホームページがたくさんヒットします (ただし、インターネットに書いてあることが、ぜんぶ正しいかどうかはわかりません。あとで、じぶんでも、本などでかくにんしてみるようにしましょう)。

<p>Yahoo! JAPAN <small>けんさく</small> 必ず検索 (https://kids.yahoo.co.jp/search/)</p>	<p>「Yahoo!」の子どもむけけんさくページです。「<small>かがく</small>科学」>「<small>こんちゅう</small>昆虫」のカテゴリーを見ると、虫についてのいろいろなホームページがしょうかいされています。</p>
<p>いきものラビリンス http://www.odd.jp/top.htm</p>	<p>いろいろないきものについてまとめられたホームページです。</p> <p>「昆虫エクスプローラ」(http://www.insects.jp/)のページでは、<small>ぶんるい</small>「分類からさがす」「名前からさがす」「見た目からさがす」といったコーナーがあり、さまざまなやりかたで、虫について調べられます。</p>

ワンポイントアドバイス

- インターネットに書いてあることは、いつ書きかえられてしまうかわかりません。インターネットで調べものをしたときは、そのホームページのアドレスと、それを見たときの日づけを書きとめておきましょう。
- インターネットは、大人とよく相談して使いましょう。

● どうぶつえん 動物園・かがくかん 科学館などを見学する・くわしい人に聞く



虫については、本を見ているだけではわからないこともたくさんあります。そんなときは、動物園や科学館などに行くと、じっさいに虫を見たり、さわったりできるかもしれません。

また、そういったしせつでは、ガイドの人たちからいろいろな話を教えてもらえることもあります。ぜひ、しつもんしてみましよう。

<p><small>いのかしらしぜんぶんかえん</small> 井の頭自然文化園 (武蔵野市御殿山 1-17-6) (http://www.tokyo-zoo.net/zoo/ino/)</p>	<p><small>むさしのし いのかしらこうえん</small> 武蔵野市の井の頭公園の中にある動物園 です。リスやサルなどの動物のほか、虫 もたくさん<small>しいく</small>飼育しています。分園の <small>すいせいぶつえん</small>「水生物園」では、<small>みずべ</small>水辺の虫をかんさつ することができます。</p>
<p><small>こくりつかがくはくぶつかん</small> 国立科学博物館 (台東区上野公園 7-20) (http://www.kahaku.go.jp/)</p>	<p>台東区上野にある国立の科学館です。虫 のことはもちろん、<small>きょうりゅう</small>恐竜からわたしたち 人間まで、地球の生き物のことをくわしく 学べます。</p>

杉並区立中央図書館
2012年10月10日発行
2018年3月1日改訂
(代表) 03-3391-5754

※本文および掲載画像の無断複製を禁じます。